

2013年3月18日 全8頁

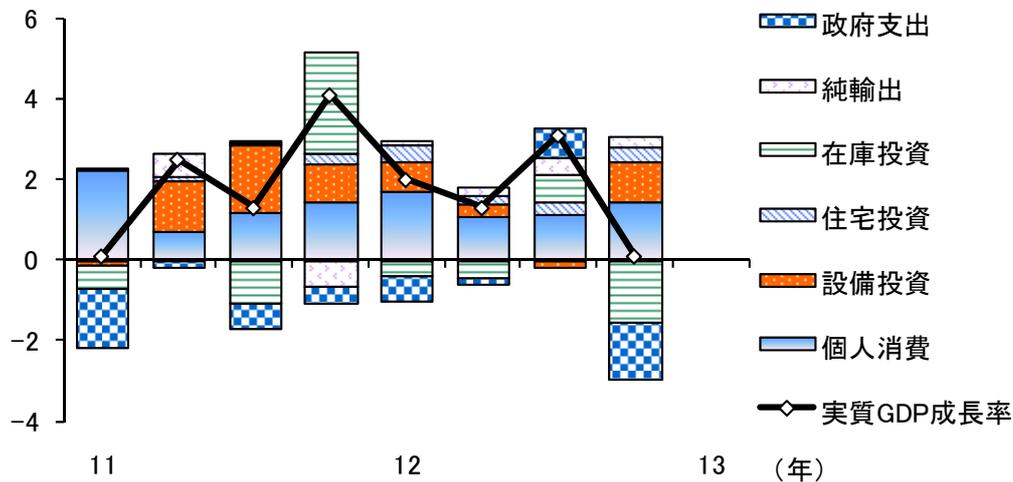
# アメリカ経済グラフポケット(2013年3月号)

2013年3月15日発表分までの主要経済指標

ニューヨークリサーチセンター  
エコノミスト 笠原 滝平  
上野 まな美

## 実質GDPの推移

(前期比年率、%、%pt)



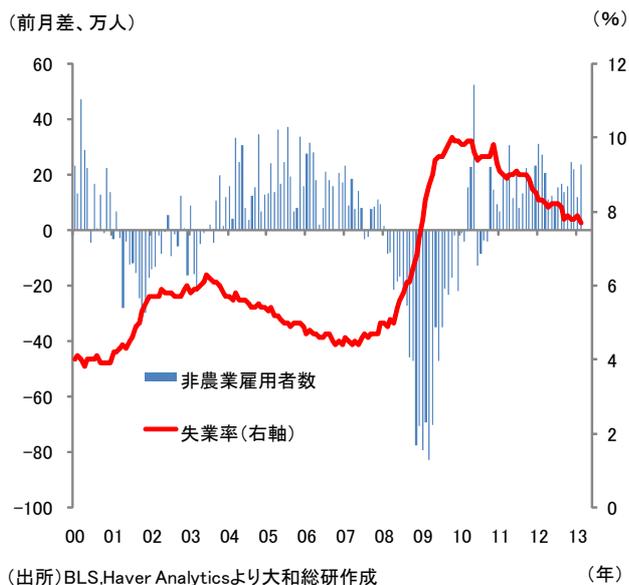
(前期比年率、%、%pt)	2011				2012			
	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12
国内総生産	0.1	2.5	1.3	4.1	2.0	1.3	3.1	0.1
個人消費	3.1	1.0	1.7	2.0	2.4	1.5	1.6	2.1
設備投資	-1.3	14.5	19.0	9.5	7.5	3.6	-1.8	9.7
住宅投資	-1.4	4.1	1.4	12.1	20.5	8.5	13.5	17.5
政府支出	-7.0	-0.8	-2.9	-2.2	-3.0	-0.7	3.9	-6.9
輸出	5.7	4.1	6.1	1.4	4.4	5.3	1.9	-3.9
輸入	4.3	0.1	4.7	4.9	3.1	2.8	-0.6	-4.5
寄与度								
個人消費	2.2	0.7	1.2	1.5	1.7	1.1	1.1	1.5
設備投資	-0.1	1.3	1.7	0.9	0.7	0.4	-0.2	1.0
住宅投資	0.0	0.1	0.0	0.3	0.4	0.2	0.3	0.4
在庫投資	-0.5	0.0	-1.1	2.5	-0.4	-0.5	0.7	-1.6
政府支出	-1.5	-0.2	-0.6	-0.4	-0.6	-0.1	0.8	-1.4
輸出	0.8	0.6	0.8	0.2	0.6	0.7	0.3	-0.6
輸入	-0.7	0.0	-0.8	-0.9	-0.5	-0.5	0.1	0.8

(出所) BEA, Haver Analytics より 大和総研作成

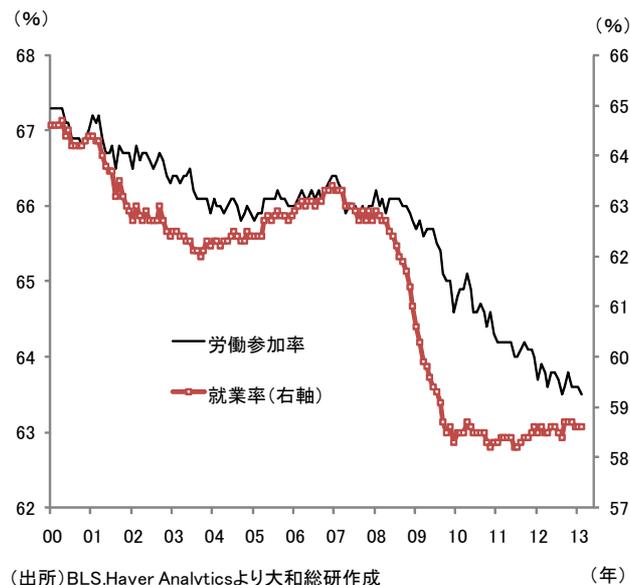
## 雇用環境

- ◆2月の失業率は前月差0.2%ポイント低下、2008年12月以来の低水準である7.7%になった。
- ◆非農業雇用者数は23.6万人増と、前月から増加幅が拡大した。
- ◆非農業雇用者数の3ヶ月移動平均は18.7万人増である。

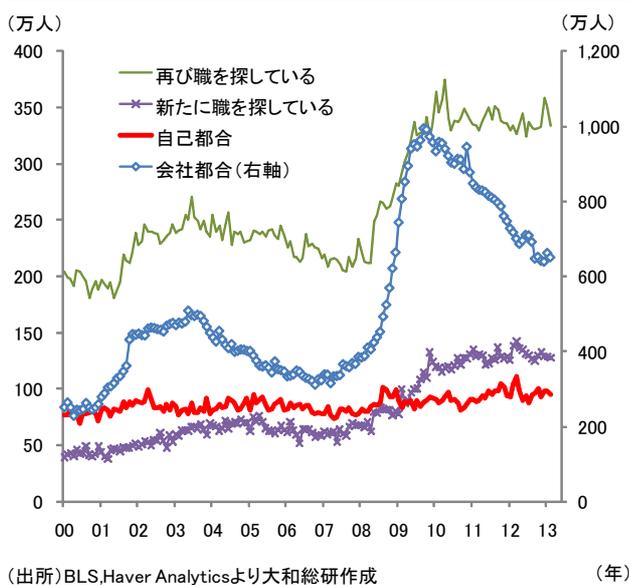
### 非農業雇用者数と失業率



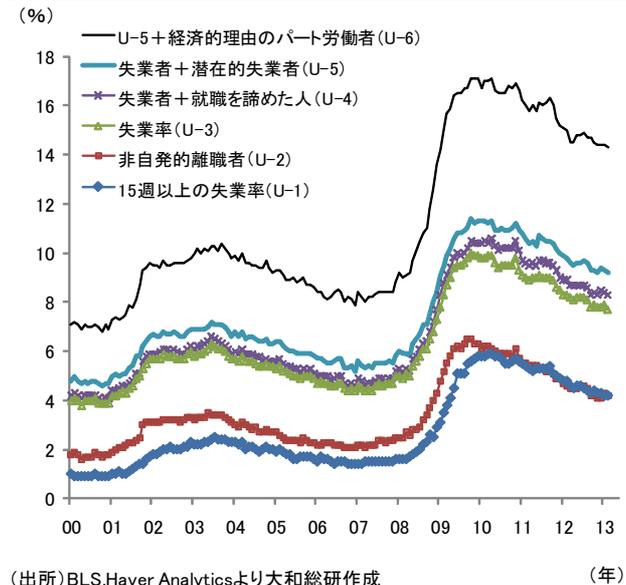
### 労働参加率と就業率



### 理由別失業者数



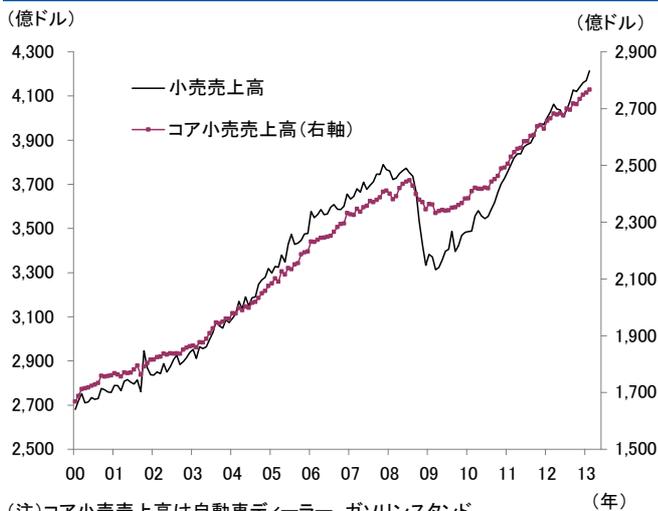
### 定義別失業率



## 個人消費

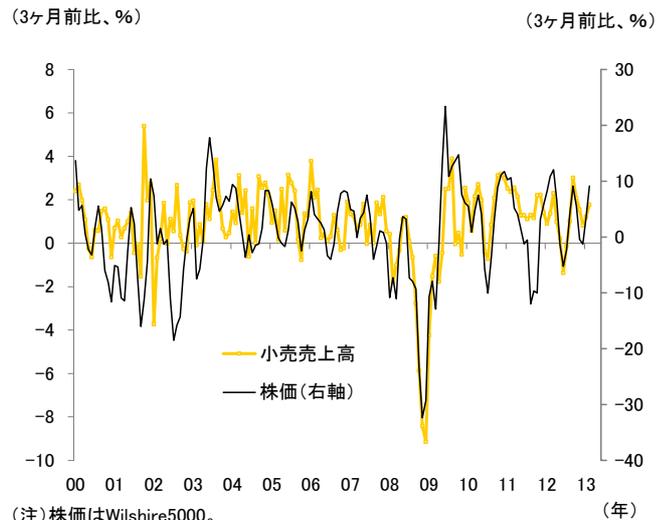
- ◆2月の個人消費は小売売上高が前月比1.1%増、コア小売売上高が同0.4%増となった。
- ◆2月の自動車販売台数は前年比増加幅が縮小したものの、前月比0.7%増、年換算で1,532万台となった。

### 小売売上高の推移



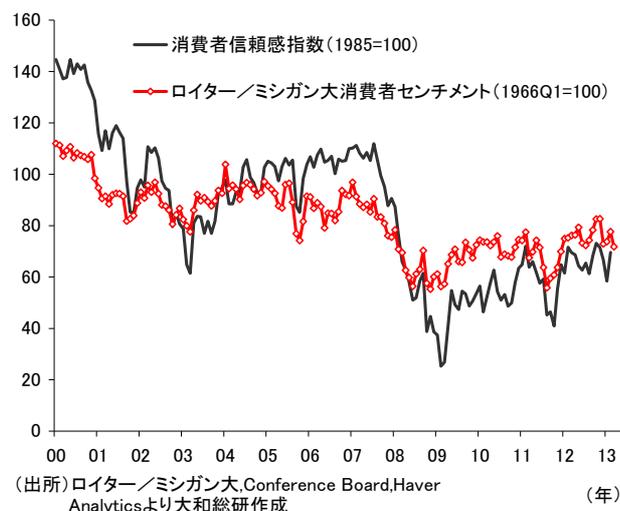
(注)コア小売売上高は自動車ディーラー、ガソリンスタンド、建材・園芸除く。  
(出所)Census,Haver Analyticsより大和総研作成

### 消費と株価



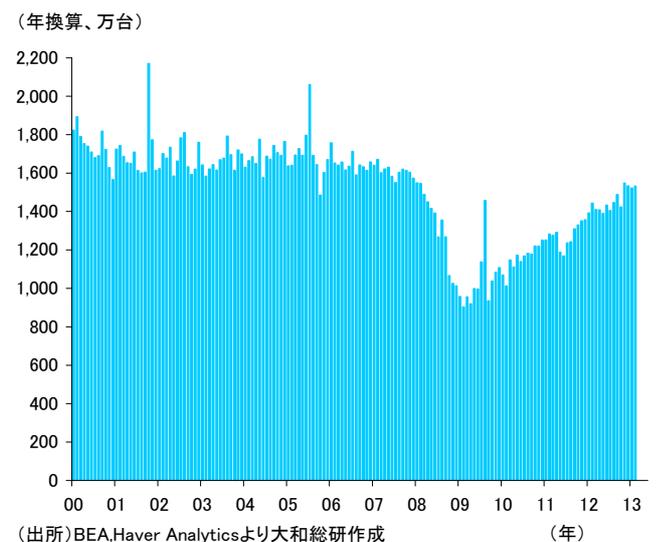
(注)株価はWilshire5000。  
(出所)Census,Wall Street Journal,Haver Analyticsより大和総研作成

### 消費者マインド



(出所)ロイター/ミシガン大,Conference Board,Haver Analyticsより大和総研作成

### 自動車販売台数

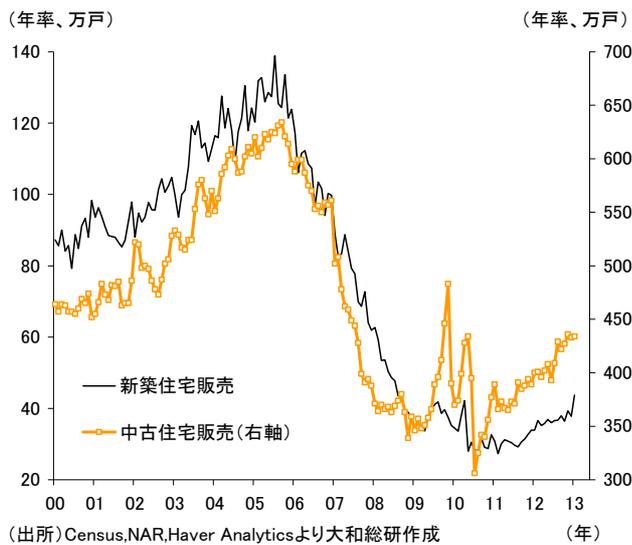


(出所)BEA,Haver Analyticsより大和総研作成

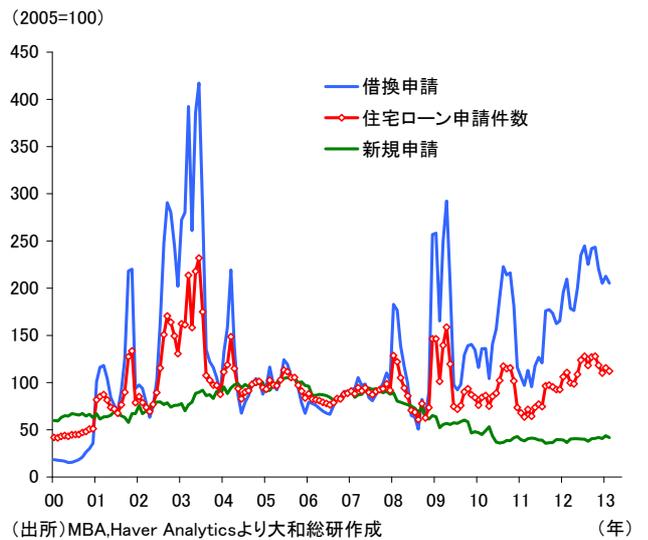
## 住宅市場

- ◆1月の新築着工は年率換算 89 万戸で前月比 8.5%減。
- ◆一方で、中古住宅販売は年率換算 434 万戸で前月比 0.2%増。
- ◆また、新築住宅販売は年率換算 43.7 万戸で同 15.6%増と増加に転じた。

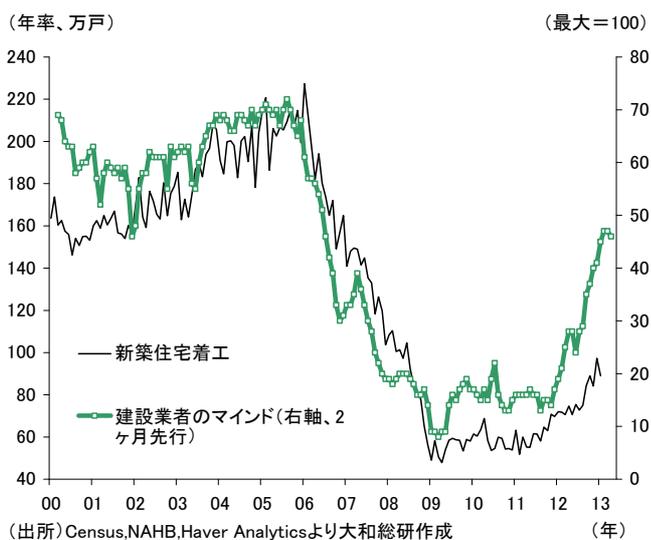
### 住宅販売(一戸建て)



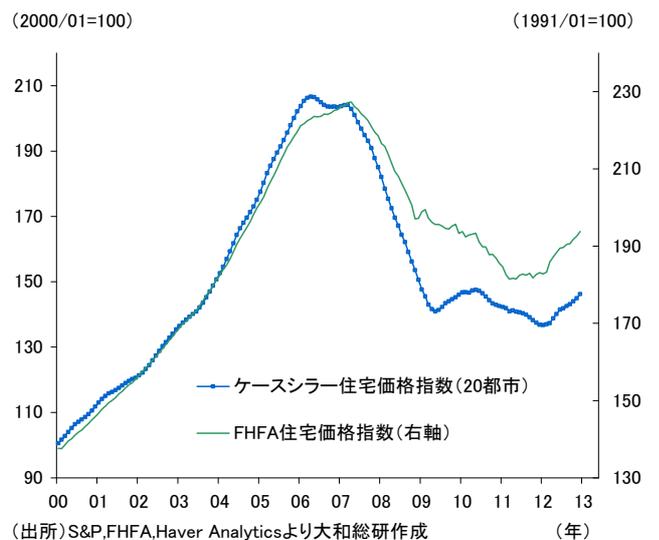
### 住宅ローン申請件数



### 住宅着工と建設業者のマインド



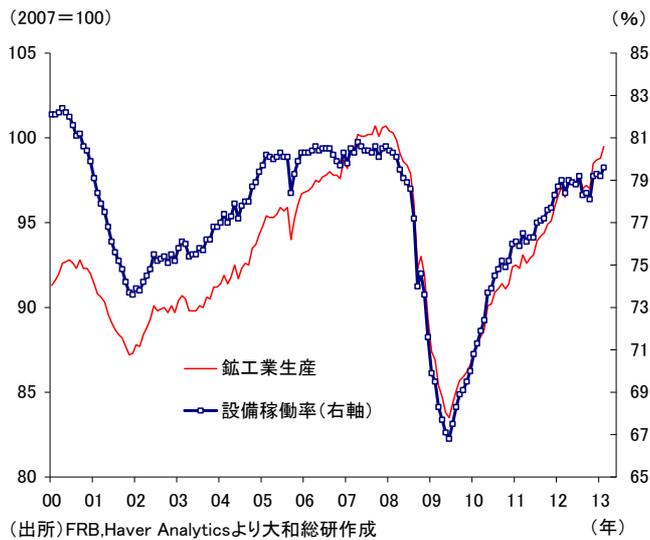
### 住宅価格



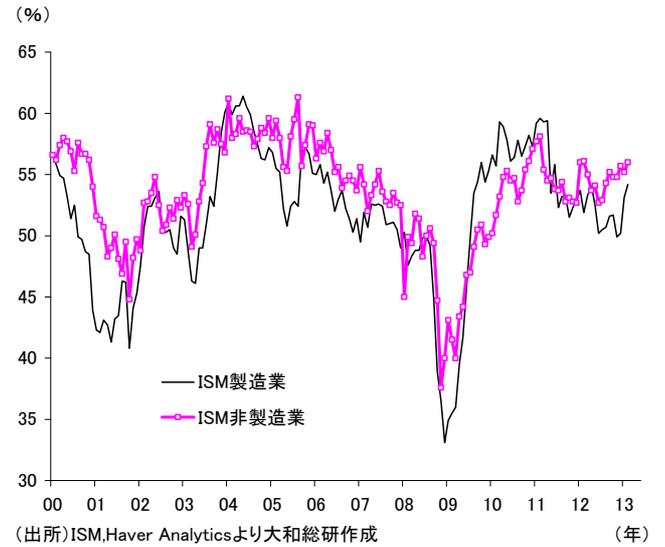
## 企業動向

- ◆2月の鉱工業生産指数は前月比0.7%増、製造業は同0.8%増と増加に転じた。
- ◆1月の国防・航空機を除く資本財受注は同7.2%増で2008年8月以来の高水準となった。
- ◆2月のISM製造業指数は前月差1.1%ポイント、非製造業指数は同0.8%ポイントそれぞれ上昇した。

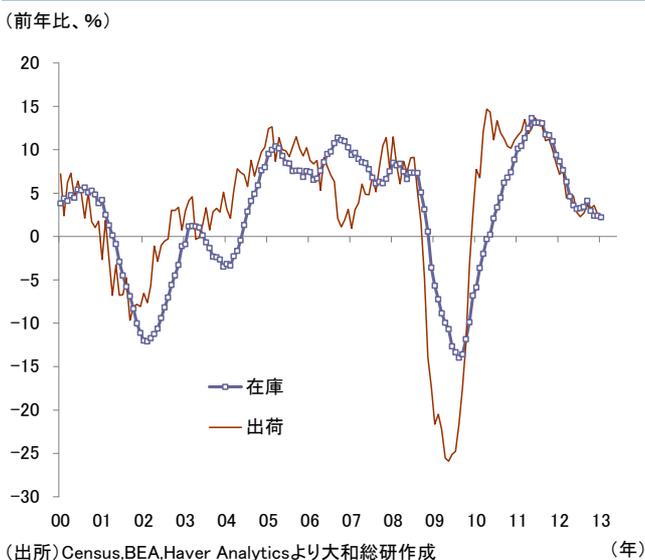
### 鉱工業生産と設備稼働率



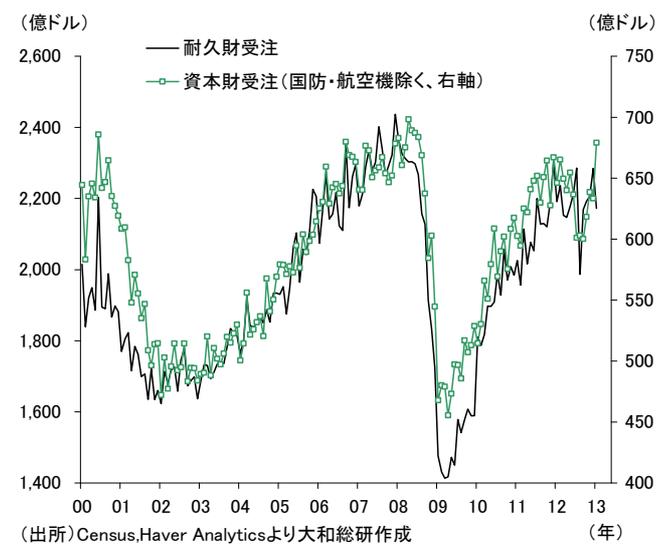
### 企業の景況感



### 出荷・在庫動向



### 耐久財受注

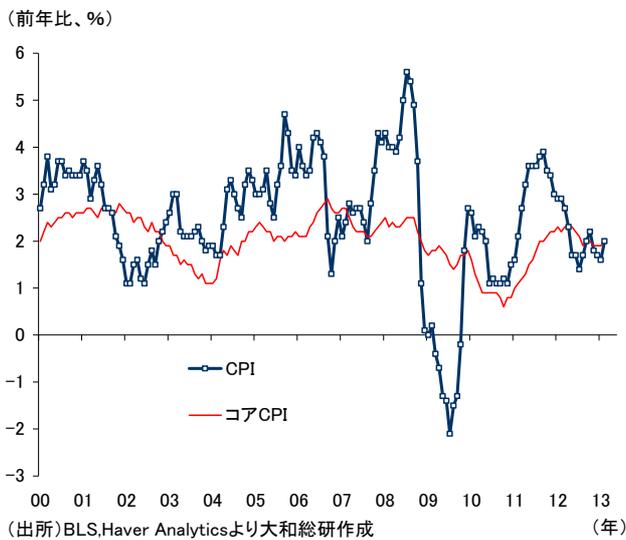


## 物価動向

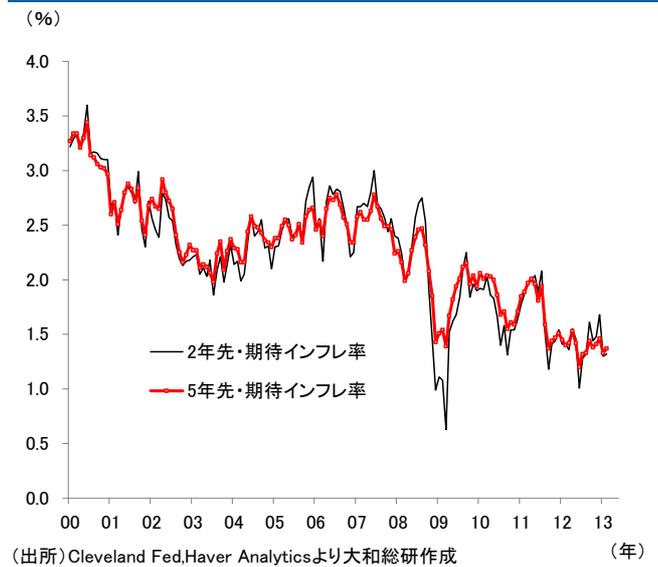
◆2月のCPI（消費者物価指数）、コアCPIはともに前年比2.0%増となり、引き続き2%程度の水準で推移。

◆WTI原油先物価格は1バレル93.45ドル（3月15日現在）。

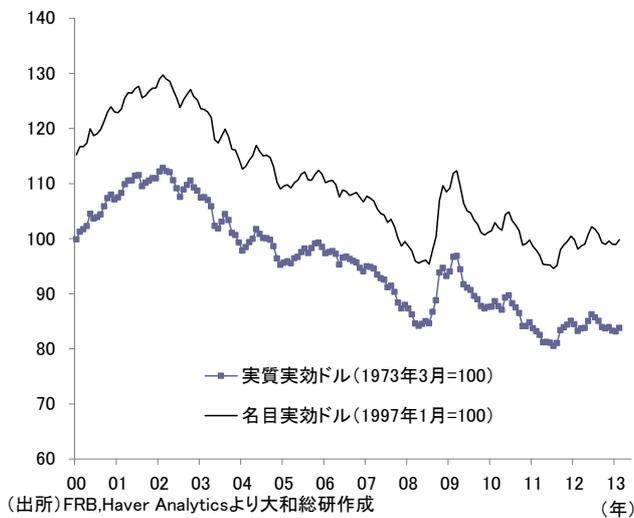
### 消費者物価指数



### 期待インフレ率



### 実効為替レート（ブロード）



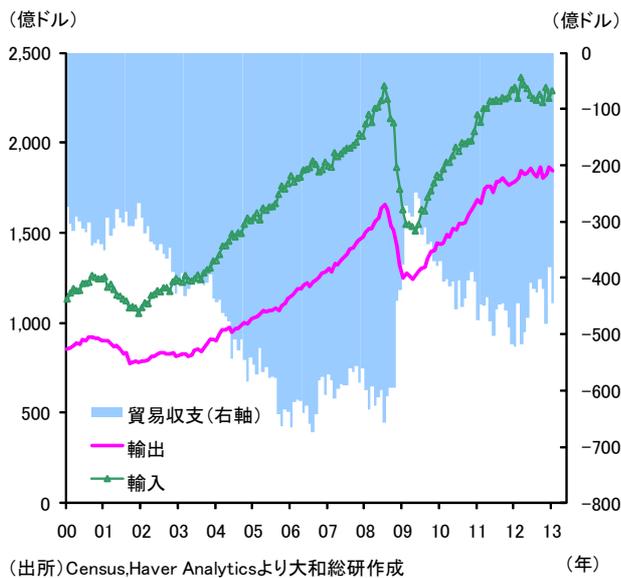
### コモディティ価格



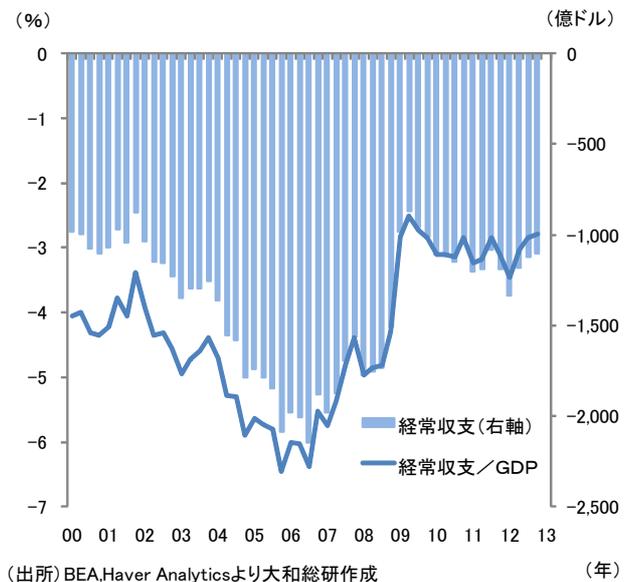
## 輸出入・経常収支

- ◆1月の貿易収支は444億ドルの赤字。
- ◆輸出は前月比1.2%減、輸入は同1.8%増となったため、前月から赤字幅は拡大した。
- ◆地域別輸出では欧州向けが引き続き減少。中国向けは増加が続いている。

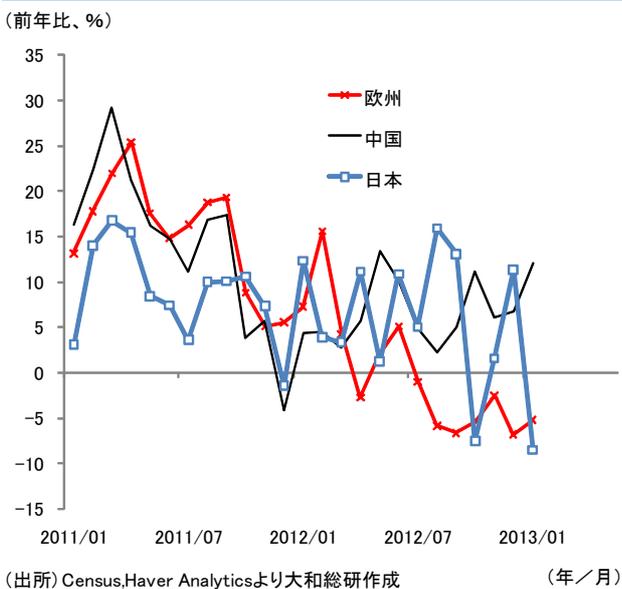
### 貿易収支動向



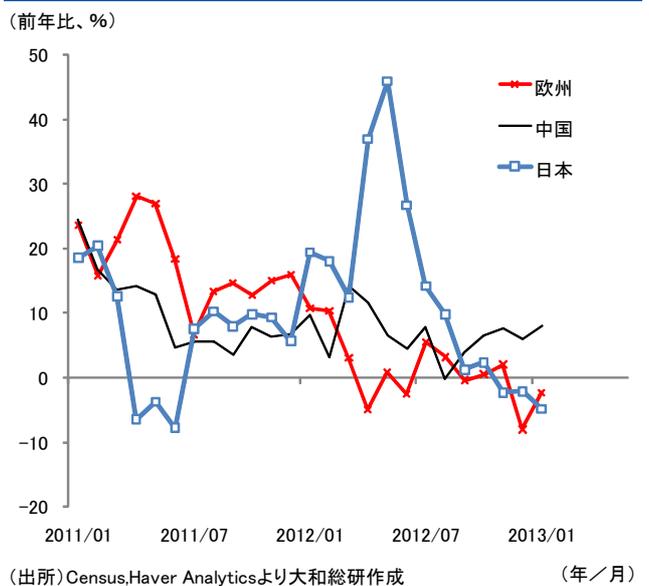
### 経常収支の推移



### 国・地域別輸出動向



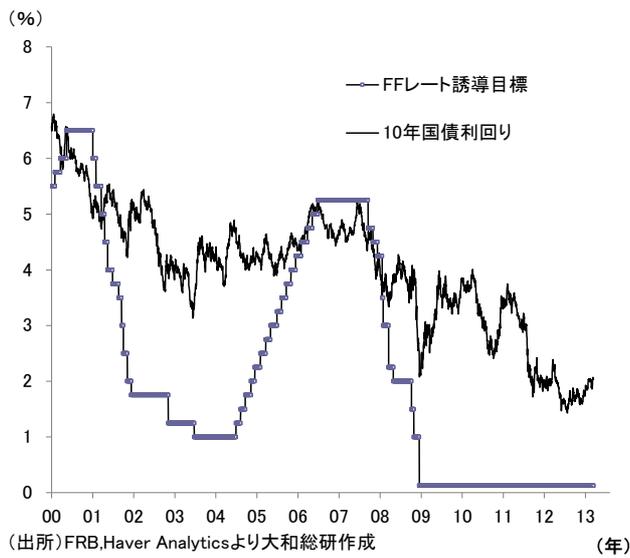
### 国・地域別輸入動向



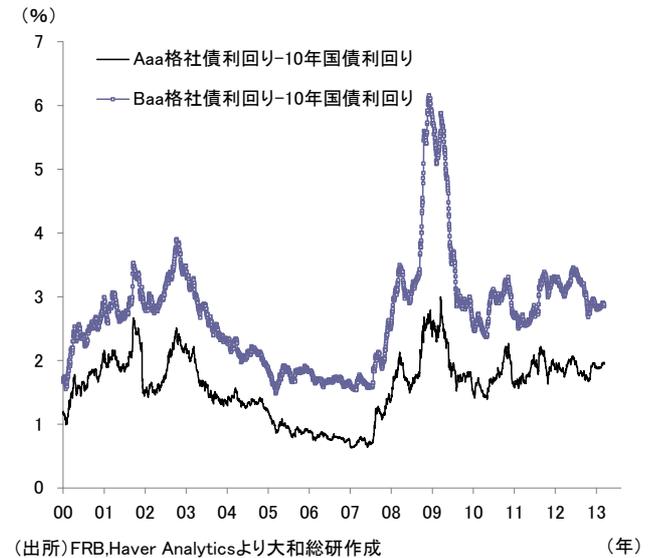
## 金融・財政

- ◆直近の長期金利は2.04%（3月14日現在）。上昇傾向だが依然として低水準にある。
- ◆QE3を受け、FRBの資産残高は3兆ドルを超えた。
- ◆連邦政府の財政収支は引き続き大幅な赤字が続いている。

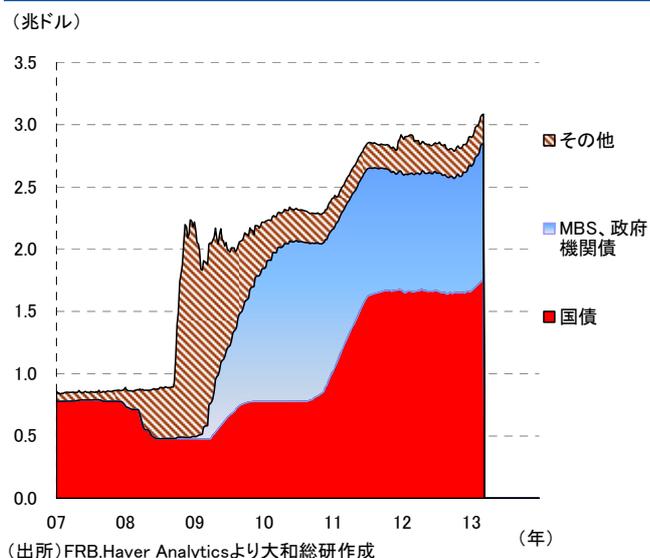
### 政策金利・長期金利



### クレジットスプレッド



### FRBの資産構成



### 連邦政府の財政収支

